

おあしす



特定医療法人 南山会

親切 安心 信頼

峡西病院・峡西老人保健センター・きづな
・アルプス訪問看護ステーション

2025

1

第39巻1号
(通巻449号)



—— 峡西病院の理念 ——

「その人らしさをともに創造する」

人生の新しい目的や意味を一緒に考え、
より良い人生を伴走していく



システムのリボット化 『仮想的ロボット』の導入

昨年秋より、当法人はRPAというシステムを導入しています。RPAは、Robotic Process Automationの略で、直訳すると「ロボットによる業務工程の自動化」ということになります。「ロボットによる」というと、本当にロボットが病院内

や施設内で働くのかと思われてしまいかもありませんが、そうではありません。ここで言う「ロボット」はパソコンの中に存在する「仮想的なロボット」のことです。

たとえば、私たちの働く病院は、数年前より電子カルテを導入しています。電子カルテは、紙のカルテとは異なる利点がいくつかあります。紙のカルテの場合は、カルテは1つのみですので、患者様が入退院するたびに分厚く紙の収まったカルテを外来や病棟に運ぶ必要があります。また1つしかカルテが存在しないため、各部署での活動記録を書くためには毎回カルテのある場所まで職員が足を運ぶ必要もあります。しかし電子カ

ルテなら、ノートパソコンを持っていれば、院内のどの場所からでも電子カルテにログインし、カルテの情報を読んだり、記録したりすることができるようになります。そのため電子カルテを導入したことにより、そういった労力はかなり減りました。

しかし「患者のAさんが入院したから、電子カルテのココの項目を入力して…」。あつちの項目にも入力して…。こつちに書類を保存して…と、複雑な業務手順に忙殺される状況が依然としてありました。また、業務工程の複雑さは、入力忘れや入力ミスを招く可能性もあります。RPAは、そのパソコン上の業務の一部を補助してくれるシステムです。

RPAでは、初めにパソコン内に仮想的にロボットを作成し、ロボットに「毎週月曜日の深夜1時になったら、このような作業をしてね」と作業を指示しロボットに覚えさせます。そうすることで、人間では困難な速さと正確性でパ

ソコンを使用した作業を代行してもらうことができます。また「毎週日曜日の深夜0時になったら、すべての入院患者カルテを開いて、この書類がカルテ内に保存できているか調べて。保存できていない場合はExcelで書類の一部を入力して、担当者にメールで送るようにしてね」と指示して覚えさせれば、人間の入力忘れや入力ミスを早期にカバーできるようになります。また、電子カルテに関連した作業だけでなく、各事業体の経営上の指標(KPI)を毎週1回ロボットが調査し、経営者や全職員に報告するといった使用方法も可能です。

このようにロボットが人間の代わりに作業を行うことで、人間がパソコンの前に拘束される時間と労力を最小化し、人間が人間でなければ行えない患者様へのケアに集中することができる環境を実現するわけです。

現在開発担当者の元には、複数のロボット作成依頼が現場から寄せられています。開発担当者もスキルを学びつつ開発を進めているため、すべてのオーダーに答えられない状況です。徐々にスキルアップしつつ、迅速にロボット開発できるようになり、より職員にとって働きやすい法人となることを願っております。

時間外研修

個人情報保護

11月25日、講師として顧問弁護士の齋藤氏をお招きし「個人情報保護」についての院内研修を行いました。

弁護士ということもあり、過去の判例において違法と判断された個人情報取り扱い事例や適法と判断された事例を詳しく紹介してくださいました。これまでも個人情報取り扱いについての院内研修は度々ありましたが、今回は実際の医療現場や介護現場に合わせた、より具体的な運用の在り方について知ることができました。

研修を受けて特に難しさを覚えたのは、患者様の病状をご家族に説明する際の個人情報の提供についてです。患者様本人に意識があれば、情報提供をしても良いか本人に確認できますが、重度の認知症などで判断能力が制限されている方の場合、情報提供を行っても良い親族なのか、場合によっては身分証の提示などで十分にチェックする必要があります。おざなりな対応となり患者様と病院、双方にとって不利益を招かぬように細心の注意を払う必要があると改めて感じました。

令和5年度 目標管理発表会



目標

患者のリカバリー…治療プログラム委員として他部署・委員会と協働しリハビリ手帳(名称変更…リカバリノート)を作成する。

患者が主体的にリハビリに参加し入院中〜退院後もリハビリの連続性を意識できるような手帳とする。

理由

令和5年度に入院患者さんを対象とした「心理社会的治療支援プログラム」の改訂版が本格始動した。

従来は対象者の疾患ごとに、疾患教育を中心とした7つのプログラムを運用していた。

改訂後は従来のプログラムを目的

別の5つにまとめ、新規に4つのプログラムを加えた、計9つの心社プログラムを運用中である。

内容の詳細についてはおあしすバックナンバーの38巻2号〜38巻6号に紹介記事を掲載させて頂いたため割愛するが、疾患そのものより「その人自身の生活・生き方」に焦点を当てたプログラムとなっている。

心理社会的治療支援プログラムの改訂について検討する中で、SDM(共同意思決定)とパーソナルリカバリー(個人としての回復)は大きな柱とされた。

改訂後のプログラムは完全講義形式ではなく、患者さんの主体的な治療参加を促すため、ワークを取り入れているプログラムも多い。しかし、説明資料やワークシートはプログラム終了後、整理されずに埋もれてしまいがちであるという事が課題となった。

入院中のプログラムで自分のリカバリーについて考えていただいても、その場限りの内容となってしまうのはもったいない。その機会をより役立てられるよう、資料や概念の整理を行いやすく、かつ、退院後にもパーソナルリカバリーを意識しやすいうような「その人らしさを共に創造」できるツールを作成しようと考えた。

結果

名称については、その内容や目的を鑑みて、よりニュアンスの近い「リカバリノート」とした。工夫した点としては左記の通りである。

- ①入院中だけではなく退院後のリカバリーに役立つ
- ②プログラム内容を思い返すことができる
- ③入院で区切らないシームレスな使い方ができる
- ④主体的かつ個別的な治療参加を促す仕組み

心理社会的治療支援プログラムと連動したインデックスページを作成し、内容をコンパクトに読み返したり、退院後も見直すことができるような作りとした。連動するプログラムを受けた後、プログラム内で配布される資料や、ご自分のパーソナルリカバリーに役立つツールを綴じる形となっている。

また、本人がご自分に引き付けて考えやすいよう、左記の視点を重視した。

- ・SDM(共同意思決定)を支える
- ・その人らしさを考える
- ・リカバリーゴールの設定
- ・病状のコントロールについて考える

特にパーソナルリカバリーに関わる部分については、本人と支援者間での共有ができるような使い方を前提として作成した。

まとめ

心社プログラムの内容をコンパクトにインデックスページとして要約することに苦心した。実質的に運営を担っていないプログラム内容についても、ノートの内容とプログラムの内容に齟齬が出ないように、治療プログラム委員会のメンバーと共に、確認をしながら要約した。

今後の課題

実際に患者さんへリカバリノートを導入していく。リカバリノートの使い方について、SDM(共同意思決定)の視点と共に職員への周知を行う。

インデックスページについて、一読しただけでは内容理解が難しい部分もある。患者さんへの解説なども含めて、職員と共に考える、という体制整備が必要である。

また、入院中だけではなく、退院後の患者さんのリカバリーをシームレスに支えるという視点では、医師、病棟、外来をはじめ、部署や職種を超えた連携が必要である。

まずは急性期病棟の入院患者さんへの導入を目指していく。

最後に

本年度、治療プログラム委員会を中心にリカバリノートの導入に動いています。ご理解、ご協力のほど、よろしくお願ひ致します。

OT・PT だより

たき火会



11月21日(木)に病院イベントとしてたき火会を実施しました。今回も大勢の皆様の参加ありがとうございました。

当日は、開催を楽しみにしている皆様の気持ちが伝わったのか、前日の雨冷えから打って変わったの快晴で、ぽかぽか陽気となりました。今回のたき火会は、薪を使って火をおこし、非日常感を味わいながら、蒸かしたさつまいもや焼きマッシュマロとココア、レモンティー等をいただくという内容でした。温かい火を囲んで、温かい食べ物を食べる…。秋らしいひと時を過ごす事が出来ました。

「薪のたき火が良かった」「さつまいもが美味しかった」「焼きマッシュマロを初めて食べて嬉しかった」参加した皆様から色々な温かい言葉も頂戴し、心も体も温まるようなたき火会となりました。



サルコペニアとは？

加齢による筋肉量の減少および筋力低下を指し、日常生活の基本的動作に影響が生じます。その指標にSPPB(short physical performance battery)という評価があります。①バランス能力 ②下肢筋力 ③歩行能力の3項目から構成されており、定期的な実施により身体機能を客観的に評価できます。転倒回数が増えたケースにはSPPBを取り入れ、現状確認してみるといいかもしれません。



リハビリテーションセンターだより

Q & A

Q プログラム以外にも参加できる活動はありますか？

A あります。それぞれの活動はメンバーさんとスタッフで話し合って、内容を企画しています。

★リハセン行事

新年会、夏祭り、BBQ、カラオケ大会、クリスマス会等。

★個人活動

パソコン、書道、絵画、ちぎり絵、運動、手芸、YouTube鑑賞、ビーズアクセサリー、プラモデル、詩、調理等。

★サークル活動(利用者主体のグループ活動)

卓球(月2回程コーチが指導してくれます)、手芸、麻雀、将棋、カラオケ、ミュージックアミーゴ(MAC)、音楽鑑賞、花壇園芸、映画鑑賞、ミニボーリング、文芸

※リハセン行事やサークル活動は所属グループを越えて参加OK!

サークル活動は新しく作ることも可能です。

プログラム紹介

生活充実型プログラム フレンズうめグループ

【活動曜日】 毎週月曜日 午後

【活動内容】

毎週月曜日に10名程度で活動しているクロスズグループです。活動の内容は2ヶ月に1回メンバーさんが話し合っていて決めます。

音楽鑑賞をしたり、外出したり、調理をしたりと様々な活動をしています。中でも人気なのは映画鑑賞です。50年近く前の映画から最新作まで幅広く見えています。また、普段行かないようなカフェ(スタバ等)にも出かけ、聞きなれない言葉のサイズの注文にも四苦八苦しながら臨んでいます。

*ホームページをぜひ、ご覧ください。

関西病院 リハビリのご案内 検索

興味のある方、見学や利用をお考えの方は、スタッフまで気軽にご相談ください。 ☎055-282-2151

ろうけんTimes

TOPICS

今月の



もうすぐクリスマス
 ☆*o(≧▽≦)o*☆
 男性の利用者様も一
 緒に、ゆっくりと丁寧
 に時間を掛けて、とて
 も可愛いクリスマス
 リースを作りました。
 今年も自信作が作れ
 ましたね!(^^)! ☆☆☆

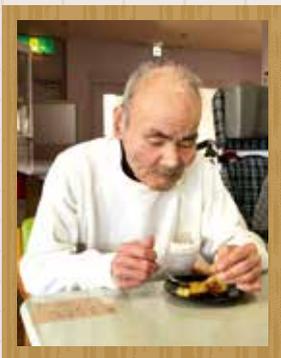


3F
通所
リハビリ



2F
認知症
専門棟

午後より焼き芋大会が行われ、甘くて美味しい大きな
 焼き芋を楽しみました。口いっぱい頬張り、ゆっく
 りと味わっておられました。また来年も楽しみにお待
 ちくださいね(^ω^)



1F
一般棟

一般棟でも制作
 グループによる
 クリスマスリー
 ス作りを行ない
 ました。

今までの制作に比べると細かい作業が続きましたが、根気良く作ら
 れていました。参加された利用者の皆様お疲れ様でした(^^)



* 峡西老健のホームページも
ご覧ください。

峡西老健 検索



峡西老健
の理念

優 優しさ

友 友愛

結 人と人

～あなたに優しく、あなたを思い、あなたと結ぶ～

本の紹介コーナー

今回は、Tさんにおすすめの本を聞きました！

本の題名：星の王子様

(作者：サン＝テグジュペリ／訳：河野万里子／出版社：新潮文庫)

●読んだきっかけは？

刊行後60年以上たった今も世界中でみんなの心をつかんでいる本で、1度は読んでみたいと思ったため。

●おすすめのポイントは？

主人公である「私」は飛行機のパイロットでサハラ砂漠に不時着します。そこで金色の髪を持つ不思議な少年「星の王子さま」に出会います。王子さまは、自分の小さな星から旅立ち、さまざまな星を訪れた経緯を語ります。彼の旅では権力に執着する王様や虚栄心にとらわれた男、忙しさに追われる実業家など多様な人々と出会い、それぞれが象徴する「大人の価値観」に疑問を抱きます。そして地球にたどり着いた王子さまは、交流を通じて大切なものは何かを学んでいきます。「本当に大切なものは目に見えない」というメッセージが描かれています。友情、愛、孤独、責任などのテーマがシンプルで心に響く言葉で表現されています。興味のある方は読んでみてください。

特定医療法人南山会は常によりよい医療を行うことによって、地域社会に貢献することを目的として設立されたものである。職員は常に技術の向上に心掛けるとともに、知性を磨き品性を養い、自己の人間形成に努めるべきである。

■ 臨床倫理

1. 精神障害者を扱う医療機関として、患者様の人格尊重や意思の尊重、自己決定権の尊重を最大限配慮した医療を展開いたします。
2. 患者様の機能的状態や病状に対する説明、診療内容、必要な事項の説明を、わかりやすく丁寧に行います。
3. 当院での医療が納得して受けいられるように、患者様が他医療機関でセカンド・オピニオンを求める機会を支援いたします。
4. 当院での医療にとどまらず、かかりつけ医療機関・福祉介護施設・障害者社会復帰施設などとの連携を深めて、患者様の生活の場を重視した医療とケアを目指します。

日常の倫理的問題に適切・迅速に対処するため、職業倫理・臨床倫理に関する検討を定期的に行います。

私の趣味はコミュニティ運営です。プライベートのほとんどの時間を割いてしまう程取り組んでいます。この活動を通して自身の知らなかった世界や色々な職業、様々な価値観を持っている人と出会えて楽しいからです。

過去の私は、人とコミュニケーションをとることがとても苦手でした。聴覚障害があることによって、会話が聞き取りにくく、相手が何に興味を持って、どんな話し方をすれば興味を引くことが出来るのかが分かりませんでした。やっと友達が出来たと思っても、今度は集団での会話に参加できない事に気づきました。半分聞き取れていない中で会話では、会話の内容が分かかって自分の意見を伝えたいと思ったときにはすでに会話は



終了しており、話を振られても分からないうから愛想笑いをするしかありませんでした。学生時代も、社会人になってからも、このような背景から決まった友達としか関わらない狭い世界観でした。活動を始めてからは、コミュニティを大きくするために、これまでの自分では考えられないほど様々な人と関わる機会が増えました。囲碁を広めるためにアフリカまで行った人や、メタバースという最新技術を使った仕事をしている人など、看護師の世界だけでは知りえなかった仕事や考え方をすると話す機会が増えて、自分の世界の狭さを実感しました。

これからも活動を通して、自分の視野を広げていき、多角的な視点で人生を生きていける人でありたいです。

万華鏡

物は試しということわざがありますが、物の成否やよしあしはわからない。という意味になります。

もう10年以上前のことになりました。以前勤めていた職場で駅伝大会に出場することになり、いつの間にか出走することになっていました。それまでスポーツ全般が苦手な運動をさせて生きてきたのに、なんで私かと思いましたが、出走距離は3km。絶対に行けない距離でもなさそうだと走ることに。走っている時はきつ

いのですが、ゴールした時の達成感は何物にも代えがたく、この大会をきつかけにランニングに没頭していくことになりました。

走っていると仲間ができ、フルマラソンや100km以上を走る大会の世界に引き込まれていきます。同時に登山にも連れていってもらい、山頂から眺める景色の雄大さに感動し、更には山を走るというトレイルランという競技にも魅了されていきます。そして山好きが高じて山梨に移住することになりました。

苦手だと思っていたことが、一生モノの趣味になるとは思ってもみませんでした。そして仕事でも似たような場面に出会うことはあるかもしれません。最近、DX化の動きがあり、RPAというロボットの開発するプロジェクトの業務担当者になり

ました。最新技術にはめっぽう疎い、アナログ人間の私です。

完全に手探り状態でしたが、関わっていると、感動する瞬間もあつたりするわけです。率直に凄い時代に生きているなという気持ちです。RPA関連でAccessというツールを教えていただいたのですが、これがとても便利なのです。今回、担当者にならなければ、一生知らないままだったかもしれない。まだまだ勉強中ではありますが、いろんな業務に活かしていければなと思っています。

そして一時期狂ったように走っていたランニングの趣味ですが、コロナ禍を期に読書に目覚めたため、すっかりご無沙汰になってしまいました。やってみることに続けることの両立は難しいようです。

検査G 詫間

こちら編集室

新年あけましておめでとございます。2025年のラッキーカラーは「グリーン」(緑)、「ゴールド」(金)、「パープル」(紫)だそうです。この3色は「金運をアップし、お金や富を引き寄せ、財産を守る」運気を上げる開運カラーだそうです。

占いや心理テストなどのもとも好きで興味もありました。2025年はこのラッキーカラーを意識的に身につけようと思っています。グリーンは癒しと成長、そして繁栄をもたらす金運カラー。人との縁に恵まれ、人脈が広がり、運氣や金運をアップすると言われています。

ゴールドは富と繁栄を引き寄せる永遠の幸運カラー。輝きはエネルギーを活性化させ、目標達成や豊かな生活を引き寄せる力を秘めています。

パープルは直感力と高貴さ、そして隠れた金運効果を持つカラー。直感力の覚醒やインスピレーションが冴え、幸運を引き寄せやすくなる神秘的な色といわれています。

2025年、みなさまにとって素敵な1年となりますように。

今月の予定 1月

6日 新年年始式
外来再開
リハビリテーション
センター再開

9日 防災委員会

20日 労働衛生委員会



今月の一枚



おあしす広場

今月もおあしすに素敵な作品が寄せられました。

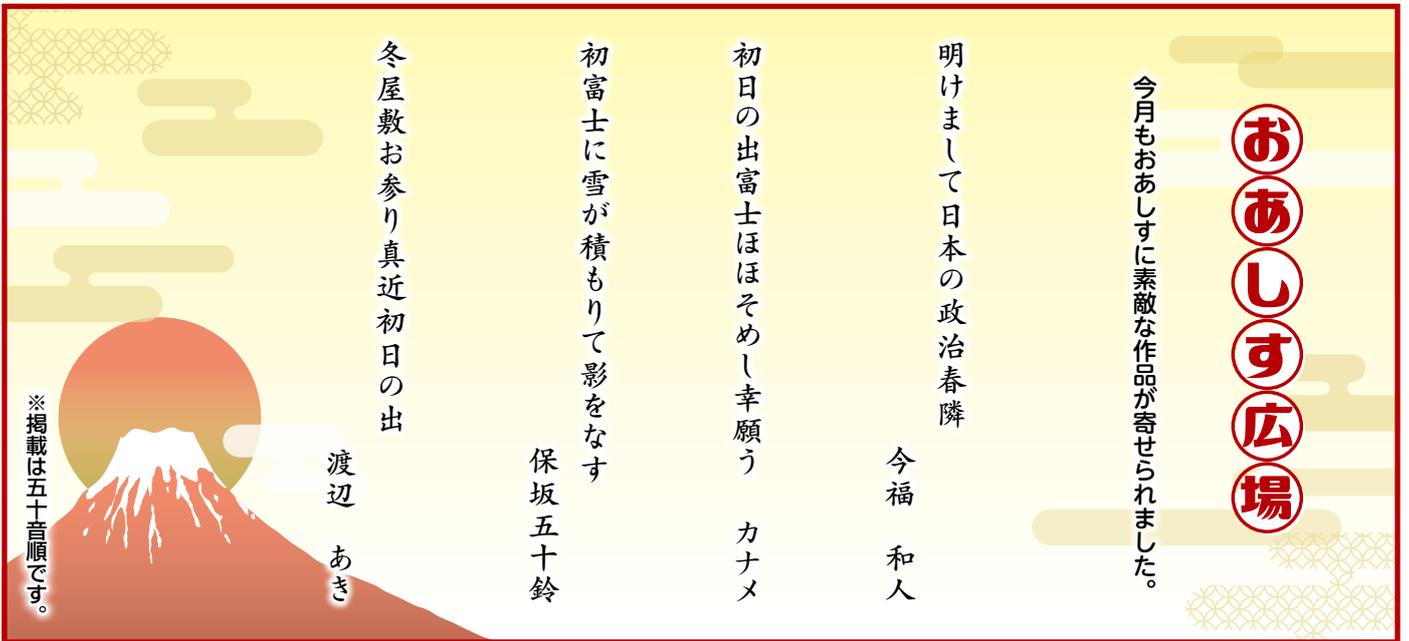
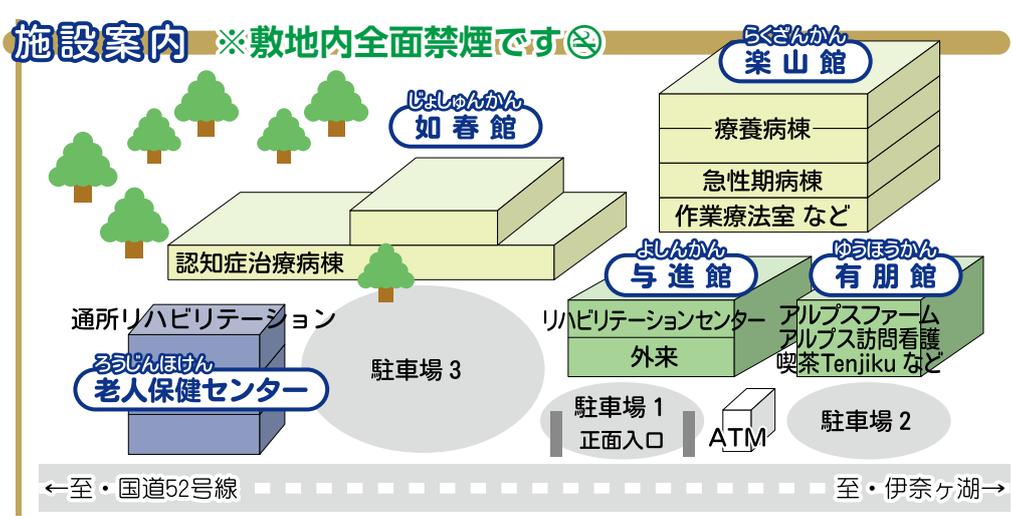
明けまして日本の政治春隣
今福 和人

初日の出富士ほほそめし幸願う
カナメ

初富士に雪が積もりて影をなす
保坂五十鈴

冬屋敷お参り真近初日の出
渡辺 あき

※掲載は五十音順です。

- 交通案内**
- JR中央線
甲府駅より車で40分
 - JR身延線
東花輪駅より車で15分
 - 中央高速
甲府昭和ICより車で30分
 - 中部横断道
南アルプスICより車で5分
 - 山交バス
甲府-南アルプス市甲西支所行き (十五所経由) 鵜沢営業所行き (西野経由) 鵜沢営業所行き 小笠原下仲町バス停徒歩5分